

# 柑橘の豊かさが教えてくれる 農業の未来

みかん、レモン、ゆず。私たちが知っている柑橘は、ほんの一部にすぎません。

紀州原農園が育てている柑橘は、実に60種類以上あり、それぞれに明確な個性があります。料理に合う柑橘を探すため、年に何度も農園を訪れる料理人もいます。

紀州原農園は、大量生産農家ではなく、旬にあった多品種を育てることで、全国の料理人や飲食店と直接取引を行い、柑橘を届けています。

商いとして農業を続けていくために歩んできました。実際にそれらを使う料理人から学んだことなど、紀州原農園の未来につながる農業を語っていただき、柑橘を実際に食べて、それらが教えてくれる豊かさを体感しましょう。

おいしい紀南の  
柑橘類を試食で  
きます！



報告者 紀州原農園 代表  
原 拓生 氏

日 時: 2026年2月27日(金)  
19:00~20:30 (受付開始 18:30 から)

会 場: tanabe en+(タナベエンプラス)  
和歌山県田辺市湊41-1

参加費: 例会 無料 / 懇親会 5,000円程度

定 員: 15名

締 切: 2026年2月20日(金)

返信先 FAX 073-431-4479

## プロフィール

和歌山県田辺市で江戸時代後期より七代にわたり継承されている農園を営む。急斜面を利用して、柑橘と梅を栽培しており、特に柑橘では60種類以上の多種多様な品種を栽培している。柑橘は、世界各地で多くの品種が誕生し、生食だけでなく、その地ならではの料理や加工品、香料などとしても利用されている。自然環境に恵まれた紀伊半島で、日々柑橘や梅の木と地域環境に向き合い、多様性に富んだ柑橘の魅力を生産者として、全国の柑橘ファンや料理人の方々に届けている。

お名前			e.doyuによるお申込
会社名			
電話番号			
例会に	<input type="checkbox"/> 出席します	<input type="checkbox"/> 欠席します	
懇親会に	<input type="checkbox"/> 出席します	<input type="checkbox"/> 欠席します	

